

## 茨城県近代美術館 平成22年度の企画展

4月10日（土）～6月6日（日）

川端康成コレクション展 一文豪が愛した美の世界ー

ノーベル賞作家、川端康成(1899～1972)は、美術にも深い造詣を持ち、多数の美術品を蒐集しました。本展では池大雅、与謝蕪村による「十便十宜図」、浦上玉堂「凍雲篩雪図」の国宝3点を含む日本美術のコレクションのほか、愛用の文房具、装丁や挿絵、原稿や書簡などを紹介します

6月12日（土）～7月11日（日）

日本画家 浦田正夫の世界展 ー制作のプロセスをたどるー

茨城県近代美術館では、茨城ゆかりの日本画家浦田正夫(1910—1997)氏の、素描や制作記録など資料約300点を所蔵しています。本展覧会では、日展出品作の日本画とともに、本画完成にいたるまでに描いた数々の素描を併せて展示し、構図や色彩についての研究のあとを紹介します。

7月17日（土）～9月12日（日）

美術館に行こう！

ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方

ディック・ブルーナの絵本の主人公ミッフィー(うさこちゃん)が家族と美術館に出かける物語を切り口に、楽しく美術に触れ、体験する展覧会です。第1部では当館の名品をミッフィーと一緒にわかりやすく紹介します。第2部では作者ブルーナの仕事・作品と制作に触れ、第3部ではその手法による制作を体験することができます。

10月2日（土）～10月17日（日）

茨城県芸術祭美術展覧会

茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合等が主催する全県的な公募展です。日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン・(書・写真)各部門の入選作品を展示します。※( )の部門は県民文化センターで展示します。

11月3日（水）～1月10日（月・祝）

さよなら滝平二郎 ーはるかなるふるさとへー

小美玉市(旧玉里村)出身のきりえ作家、滝平二郎の回顧展です。初期の版画から、絵本「花さき山」「モチモチの木」、多くの人の共感を呼んだ朝日新聞日曜版きりえなど、ふるさとの情景を描いた代表作を一堂に展示します。

1月22日（土）～3月6日（日）

耳をすまして—美術と音楽の交差点

美術と音楽はそれぞれ視覚，聴覚の芸術として発展してきましたが，美術家はしばしば音楽作品から靈感を得たり，音楽的な要素を作品に取り入れようと試みてきました。本展覧会では，西洋絵画や日本美術，そして現代のインスタレーションまで様々な時代・ジャンルの作品により，美術と音楽や音との多彩な結びつきを紹介します。

※3月11日に発生した東日本大震災の影響により，3月12日から4月28日まで臨時休館。

3月12日から開催予定の「ふるさとを描く」は，平成23年4月29日から開催。

### 茨城県近代美術館 平成22年度の所蔵作品展

4月14日〔水〕→6月13日〔日〕

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅠ（あわせて新収蔵品を紹介）

4月14日〔水〕→7月11日〔日〕

展示室2

日本の近代美術と茨城の作家たち

6月15日〔火〕→8月1日〔日〕

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅡ

7月13日〔火〕→9月20日〔月・祝〕

展示室2

木村武山 彩色杉戸絵展

8月3日〔火〕→9月20日〔月・祝〕

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅢ

10月27日〔水〕→1月16日〔日〕

展示室2

日本の近代美術と茨城の作家たち

（1月18日から展示作品が変わります）

10月27日〔水〕→12月19日〔日〕

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅣ

12月21日〔火〕→2月13日〔日〕

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅤ

1月18日〔火〕→4月10日〔日〕

展示室2

日本の近代美術と茨城の作家たち

2月15日〔火〕→4月10日〔日〕

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅥ